

日時：平成 22 年 2 月 16 日（火）9 時 30 分

場所：西公民館 会議室 3 号

（報告事項）

1. 庁舎の規模について

先の特別委員会において、本庁舎周辺に分散している庁舎や分室を、市民サービスの面から同一敷地内にしたときの庁舎の規模を、他市や国の記載基準などの算出方法を参考として、現在分散している各庁舎の面積を合算した 20,271 m²から、同規模都市を参考に人口 1 人あたりで算出した面積 40,000 m²までの規模を算出した。

また、庁舎を建設することとした場合、市民の利便性を向上させつつ、コンパクトな本庁舎機能とする。窓口業務などを中心にした市民サービスのあり方についても検討する。

●現状で不足と感じている業務スペース等について

本庁舎等に執務場所を持つ部局に調査をし、結果的に関係部局（19）の 69 所属のうち 47 の所属が執務スペースや市民との相談スペースを希望している。

※ ここで大切なことは、現庁舎には書庫や倉庫スペースが無く、本庁舎以外に分散保管しているため、事務の効率化を考量し、そのスペースの確保が必要と考える！

現状で不足と感じ希望している面積

部局の希望	執務スペース	書庫・倉庫	会議室・面談室
	現状 (希望)	現状 (希望)	現状 (希望)
合計	7791.2 (8513.0)	・19.6 (3277.1)	1129.7 (2172.4)

（現状面積の合計）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9 9 4 0. 5 m²

（希望する面積の合計）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 3 9 6 2. 5 m²

（現状と希望する面積の差）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4 0 2 2. 0 m²

2. 幸町市街地施設付住宅耐震補強事業に係る予算（幸町市有店舗分）の繰越について

（概要）

幸町市街地施設付住宅については、今年度、耐震補強工事の実施を計画し、店舗借受者と一時移転を含めた補償等についての協議を行ってきましたが、補償契約の遅れから、今年度中の実施が困難な状況となりました。そのため、当該住宅に係る耐震補強事業負担及び物件保証料を、平成 22 年度に繰り越すものがあります。

(繰越明許費)

URへの耐震補強事業負担金・・・・・・・・・・17689千円

店舗借受者に対する保証金・・・・・・・・・・27000千円

3. 市有地（芝川マリーナ用地）と県有地（旧県工業技術センター）の交換について

対象地	地目及び地積	評価額
市有地(芝川マリーナ)弥平3-17-1	宅地7597.51㎡	13億677万1720円
県有地(旧工業技術センター)芝下1-1-34	宅地6117.99㎡	13億2148万5840円
(差額		1471万4120円)

※差額については、埼玉県に対して免除を要望する

4. 旧川口市立黒姫青年の家跡地の処分について

旧黒姫青年の家は、平成21年3月31日をもって廃止したことから、廃止後は売却することとなりました。

なお、建物については、昭和47年に開所以来37年が経過し老朽化が著しいことに加え、売却できない場合、建物維持に年間約135万円かかり、経費がかさむため、平成21年12月15日に建物を解体し、更地で売却いたします。

(※解体費用は2793万円かかったとのこと)

(土地の概要)

所在地：長野県上水内郡信濃町大字野尻字黒姫山3884-339

敷地：5,814㎡(1,758坪)

スポーツ広場：31,996㎡(9,678坪)

5. 平成21年度川口市テロ対策訓練の実施について

(目的)

テロ災害に備え、現場における初動の対処及び市民の保護のための措置を的確かつ迅速に実施するため。

また、国民保護に関する「川口市計画」の検証を行うことを目的に実施する。

日時：平成22年3月7日(日)9:00~11:30(予定)

場所：埼玉高速鉄道川口元郷駅周辺・近隣大型店舗(ミエル川口)

用避難地(末広・十二月田地区)~十二月田中学校

(その他の事項)

現在建設中の町田市新庁舎建設概要を同市役所にて説明を受ける